

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 関東地方整備局行政情報システムG S S 等移行他検討業務		
業 務 概 要	本業務は、行政情報システムの運用向上・最適化を図るため、行政情報システムの運用に関する検討、情報セキュリティに関する検討を行うものである。		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心 2 番地 1		
契 約 年 月 日	令和5年5月16日		
契 約 業 者 名	日本工営株式会社 東京支店		
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町五丁目 4 番地		
契 約 金 額	24,992,000 円 (税込み)		
予 定 価 格	25,300,000 円 (税込み)		
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、ガバメントソリューションサービス (GSS) 移行方針を踏まえた、行政情報システム整備・運用方法の検討手法について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式 (拡大型) により選定を行った。 日本工営株式会社は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。		
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区新都心 2 - 1 関東地方整備局		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 (自)	令和5年5月17日		
履 行 期 間 (至)	令和5年12月28日		
備 考	会計法 2 9 条の 3 第 4 項 予 決 令 第 1 0 2 条の 4 第 3 号		

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。